



### 第3回 Jafa フラグフットボール選手権 大会結果 (2014年2月2日(日)@EXPO フラッシュフィールド)

【シニア男子】「FFFC 川崎フロンティアーズ」 34-20 「京都ジュベナイルズ」

二年連続で関東甲信越地区のリーグ戦を制した「FFFC 川崎フロンティアーズ」と今期スタートした関西地区リーグ戦の初代チャンピオンに輝いた「京都ジュベナイルズ」の対戦となった。

開始直後の1st シリーズを着実に進めて先取点を獲得したフロンティアーズは、その裏のジュベナイルズの1st シリーズを敵陣内でインターセプト。これを確実に得点につなげ波に乗り得点を重ねた。対するジュベナイルズはなかなかペースがつかめず攻撃が続かず、前半は「27-7」でフロンティアーズがリード。

後半、先攻のジュベナイルズは攻撃パターンをアジャストし、少人数ながらもフィジカル面でのアドバンテージを活かし追い上げるも、フロンティアーズが前半のリードを守り逃げ切った。

フロンティアーズは昨年に続き2連覇を達成し、創部12年目にして初めて世界選手権への出場権を獲得した。

【シニア女子】「FFFC 富士通マロンティアーズ」 13-0 「言問シープス？」

過去、IFAFフラッグフットボール世界選手権に4回連続日本代表として出場している「FFFC 富士通マロンティアーズ」と着実な活動を続けて自力をつけ、昨年の関東甲信越地区リーグ戦を制した「言問シープス？」の対戦となった。

これまで地区内リーグで何度も対戦し手の内を知り尽くしているチーム同士のため、一進一退の攻防となったが、マロンティアーズが少ないチャンスを生かし「6-0」で前半を折り返し、後半、シープスも再三敵ゴールエリアに攻め込むも得点につなげられず、逆にマロンティアーズが追加点を挙げ逃げ切った。

マロンティアーズは第1回 Jafa 選手権に続き2回目の優勝となった。

なお、優勝した両チームは、本年イスラエルで開催される「第7回 IFAF フラグフットボール世界選手権」の出場権を獲得した。

IFAF: International Federation of American Football : 国際アメリカンフットボール連盟



※IFAF 国際ルールによるフラッグフットボールに関するお問合せ先  
社団法人 日本アメリカンフットボール協会 フラグフットボール委員会  
メールアドレス: [jafa\\_ifafflag@yahoo.co.jp](mailto:jafa_ifafflag@yahoo.co.jp)

公益社団法人日本アメリカンフットボール協会  
〒140-0001 東京都品川区北品川 1-16-1  
舟正ビル 2F

TEL.03-3450-9360 FAX.03-3450-9361  
E-mail: [press@americanfootball.jp](mailto:press@americanfootball.jp)  
Web: <http://americanfootball.jp>